

監理団体：

2022 年 月 日)14:00～

外国人技能実習機構による実習実施者の実地検査の内容

《調査員2名：札幌事務所 指導課 、認定課 》

本社が東北なので管轄は仙台事務所になるが、実地検査は札幌事務所の職員が行った。

実習実施者： 株式会社 (食料品製造業)

- ・約 1 ヶ月前に実地検査する 工場へ電話連絡あり。
- ・当日の対応者：A 氏(技能実習責任者)、総務課 B 課長、C 主任(生活指導員)

(1)関係書類の確認

①組織図、役員(常勤・非常勤)、従業員数、技能実習生数を確認。

(本社及び本州の 工場、 工場、 工場の実習生数と国籍等)

②賃金台帳、出退勤報告表、36 協定、変形労働時間制の届出書、就業カレンダー

- ・賃金台帳、出退勤報告表(タイムカード)は 1 年前まで遡り確認。(令和 3 年 月～今年直近分迄)
(就業カレンダーと 36 協定を確認しながら、賃金台帳を電卓で細かく検算)
- ・給与の締切日、支払日、給与振込み先について質問あり
- ・昇給・手当について質問あり、昇給は毎年 4 月に 3 千円アップ、手当はなし
- ・給与の控除額について質問あり、宿舍費は一人につき 1 万円(宿舍は賃貸物件で家賃以下の控除額)
昼食代は社員食堂の 1 日@220 円と回答
- ・有給の取得日数について、1 番多い人の日数と少ない人の日数、5 日取得していない人の質問あり。
- ・振替休日(悪天候等による)について、月内処理できていない月があるか?と質問あり
⇒B 課長より「労働基準監督署に相談済みです」と説明したところ、それ以上の指導はなかった。

③技能実習生の管理簿

- ・印刷した名簿を持って行った。

④技能実習日誌、認定計画の履行状況に係る管理簿

- ・技能実習日誌の記載内容をチェック。
- ・8:00 始業ですが、安全装具や消毒はその前からですか?の質問あり
⇒A 氏より「8:00 朝礼からスタート、その後安全装具の着用なので、すぐにラインが動くことは無いです」と説明
- ・ヤケドするもの、薬品(次亜塩素等)などの危険表示は、中国語でも記載してありますか?
⇒A 氏より「そもそも技能実習生に薬品は使わせていないし、使えない仕組みになっている」と説明
- ・実習作業の工程の割に、実習指導員3人では少なくないですか?実習生が作業中にケガをした場合に、傍に実習指導員が不在で目が届いていなかった、という恐れはないですか?と質問あり
⇒A 氏より「W 製造と Z 製造で作業場は分かれています、それぞれの作業場で各指導員の目が届くようなラインになっているので、労災が発生しても実習指導員がすぐ対応できます」と説明
機構より「実習指導員は何人いても良いので、5 年以上経験者は技能実習指導員に登録しておくことを勧めます」と口答で指導があった。

⑤定期健康診断の控え

- ・健康診断の実施日、再検査の受診を確認 ⇒ 問題なし

(2)工場内の確認

- ・工場内の視察について、工場内にカメラ設置してありますか？と質問あり、「あります」と回答。■階事務所で視られるため、モニターを操作しながら工場内を視察することになった。
- ・W 製造と Z 製造それぞれの工場内画像を視て、「コンベアなどの危険箇所に中国語記載の看板はありますか？」の質問あり、「あります」と回答。
- ・技能実習生に安全衛生の教育はしていますか？の質問あり
⇒B 課長が社内で実施した安全衛生教育を記録した資料を見せた。

(2)技能実習生宿舍の確認

- ・技能実習生の宿舍へ移動(実習生の同行なし)、建物の入居人数と外観を確認。
- ・玄関に消毒用アルコール設置、居間の入口に感染症予防ポスター(中国語)の掲示を目視していた。
- ・1階の居間で、鍵付きロッカーと消火器(消火器の日付)を確認
- ・台所で「ゴミの分別はできていますか？ご近所トラブルはないですか？」の質問あり⇒「なし」と回答
- ・2 階寝室で、避難梯子と鍵付きロッカーがあることを確認して、退室した。

指導課 ■■■より

「特に問題はありませんでしたので、是正勧告・改善指導書はありません。技能実習生にアンケートを置いていきますので、後日郵送で提出してください」と、中国語のアンケート用紙を渡された。
(技能実習生本人と直接の面談はなかった)

PM16:00 頃、調査終了